

実施学年	2年	実施教科 (科目)	国語	実施日	H24. 11. 22
単元名	古典に親しむ 漢詩の風景				
本時の内容 (項目)	返り点に気をつけて音読したり、書き下し文を書いたりする。 (読む／伝統的な言語文化)				
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 返り点に注意して、訓読文が読めるようにしよう。 ・ 訓読文から書き下し文が書けるようにしよう。 				
授業場所	2年1組 教室	ICT活用時の 授業形態	一斉学習・個別学習・グループ学習		
ICT活用場面	導入 展開・まとめ・他 ()		ICTの主な 活用者	教師 生徒	
活用するICT 機器	電子黒板				
ICTを活用する 目的・ねらい・予想される 効果	《目的》レ点、一・二点の読み方を確認しながら、正しく訓読文を音読するため。 《効果》範読を聞いての音読練習とは違い、視覚で読み方を確認することで、生徒の「できない・分からない」を少しでも克服し、意欲的に学習することができる。				
児童生徒の情報活用能力を 育てる指導場面・指導内容	多くの情報の中から、正しい情報を選択することや1つのサイトからだけではなく、同じ情報でもさまざまなサイトを調べて信用できる情報かどうかを判断できるように注意させる。				
利用するコン テンツ名・サ イト等	中学校教材ソフトのリンク集 中学校 読むこと「漢詩の朗読にチャレンジ」 http://www.osaka-c.ed.jp/link/data/s201.html				
参考にしたサ イト・文献 等	http://chinese.hix05.com/Libai/libai000.html 「漢詩と中国文化 李白と杜甫の生涯」 国語便覧				
事前の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢文の基本知識を学習した。特に、白文・訓読文・書き下し文や構成などを学習し、返り点についても詠む順番を確認し、練習しておいた。 				

指導計画（授業の展開）	<p>1、前時の復習として、レ点、一・二点の読み方練習の問題に取り組む。</p> <p>2、3つの詩の形式を確認する。さらに教科書にある「春望」との違いを挙げさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四句で構成されているものを絶句といった。 ・八句になると律詩というんだ。 <p>3、「春暁」「黄鶴楼にて孟浩然の広陵に行くを送る」「絶句」の中国読みを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国読みは日本語読みと似ている言葉があるな。 ・漢文はおもしろそうだ。 <p>4、訓読文を見ながら読む順番を確認し、実際に音読する。何度か音読の練習に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色がついた順番に読めばいい。 ・レ点や一・二点は間違えないように気をつけよう。 <p>5、プリントの訓読文を見ながら、返り点に注意し、書き下し文にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音読をしたから、正しく書き下し文にできる。 	インターネットの活用の仕方を指導する。情報の取捨選択の仕方や正しい情報稼働を判断できる力をつけるように指導する。
ICT を活用した授業時の教師側（指導上）の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・著作権について注意する。 ・写真提示などは、生徒へのイメージの植え付けにならないように気をつける。 	
ICT を活用した授業時の児童生徒の反応	<p>・前時の返り点の練習では、一・二点の読み方が分からない生徒がいたが、読む順番に色が付いたことで、読み間違いをすることなく読むことができた。音読の練習では、いつもより大きな声で読めた。また中国読みの音声を聞いたときには、日本語読みと似ていることにも気づけた。いつもより、生徒の反応はよかった。</p>	
ICT を活用した授業後の評価（実践の手応え）	<p>・普段使っていない機器を用いたことで、生徒の興味を引くことができた。音読の練習では、実際に音読する順番を色で示すことで、生徒が目を確認しながら、返り点に気をつけて音読する練習ができた。しかし、何度か練習していくと間延びしてしまったことがあったので、さらに工夫する必要があると感じた。</p>	
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・資料を提示するなど視覚を使ったほうが、理解しやすいと感じるときには、積極的に ICT を使って授業を展開していきたい。 	

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。